

## 第6回 気仙沼市新庁舎建設基本構想策定有識者会議



令和元年11月2日

気仙沼市

# これまでの議論

平成30年11月11日

## 第1回 新庁舎建設基本構想策定有識者会議

現庁舎の現状と課題の整理  候補地の選定方法の検討  候補地の選定エリアの設定（前提条件の設定）

平成31年2月3日

## 第2回 新庁舎建設基本構想策定有識者会議

新庁舎建設の基本方針の設定  新庁舎導入機能・性能の設定  建設可能地の抽出（事務局案：4箇所）

平成31年4月26日

## 第3回 新庁舎建設基本構想策定有識者会議

新庁舎建設の基本理念・基本方針の設定  新導入機能・性能の設定  想定規模の算定  
 建設可能地の確認（事務局案2箇所）  候補地の評価項目，評価方法の確認

令和元年5月31日

## 第4回 新庁舎建設基本構想策定有識者会議

基本理念・基本方針の再整理  建設可能地の抽出について  候補地を選定する評価項目の検討  
 市民との意見交換会の開催について

令和元年7月7日

## 第5回 新庁舎建設基本構想策定有識者会議

基本理念・基本方針の再整理  市民との意見交換会の開催について  建設候補地の選定について

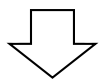
令和元年8月25日

## 気仙沼市新庁舎建設基本構想策定に向けた市民との意見交換会

基本理念・基本方針について  新庁舎に求める機能・性能と規模について  建設候補地の選定について

# 今後の検討フロー

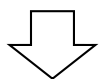
7月7日



## 第5回 新庁舎建設基本構想策定有識者会議

- ◆市民との意見交換会の内容について
- ◆候補地を選定する評価項目・評価方法の検討

8月25日

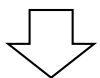


## 市民との意見交換会の実施

- ・基本理念・基本方針に関すること
  - ・新庁舎に求める機能・性能と規模に関すること
  - ・建設候補地の選定に関すること
- ※案内者及び傍聴者へのアンケート調査の実施（9月13日まで）

9月2日

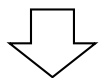
～9月13日



## 市民意見の募集

- ・基本理念・基本方針に関すること
- ・建設場所に関すること
- ・新庁舎に求めること
- ・気仙沼らしい庁舎に関すること

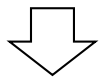
11月2日



## 第6回 新庁舎建設基本構想策定有識者会議

- ◆新庁舎建設基本構想策定に関する「アンケート」及び「意見の募集」結果の報告
  - ◆有識者会議での候補地案の検討・決定
- ・市民意見を参考にし、評価項目・評価方法の確認及び候補地案について検討・決定を行う。

12月上旬



## 第7回 新庁舎建設基本構想策定有識者会議

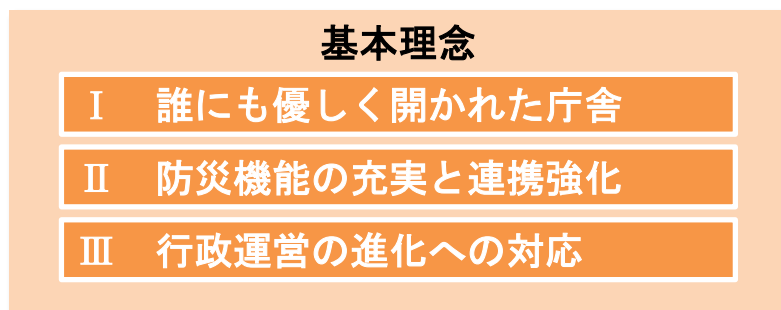
- ◆必要に応じて、有識者会議での候補地案の最終確認
- ◆候補地案を踏まえた庁舎機能・性能の検討
- ◆基本構想最終案(提言書)の確認

12月下旬

## 基本構想の最終案を市に提言

# 基本理念・基本方針

現庁舎の課題を踏まえ、それらの課題を解決するため、また、市民が誇りを持てる庁舎とするため、以下のとおり基本理念・基本方針を設定します。



## 庁舎位置の基本方針

- 1 市民が利用しやすい位置
- 2 防災上の安全性が高く、防災上の連携を考慮した位置
- 3 市全体のまちづくりを考慮した位置
- 4 事業の経済性等を考慮した位置

## 庁舎機能・性能の基本方針

- 1 市民の利便性の向上や協働空間を提供する庁舎
- 2 誰にでもやさしいユニバーサルデザインの庁舎
- 3 市民の安全・安心を支える防災機能が充実した庁舎
- 4 環境にやさしくランニングコストを考慮した庁舎
- 5 機能的で効率的な行政機能を実現する庁舎

## ○ 庁舎位置の基本方針

### 1 市民が利用しやすい位置

市庁舎は多くの市民等が利用する施設であることから、自動車や公共交通機関（路線バス・BRTなど）によるアクセスのしやすさやその可能性について考慮するとともに、近隣からの徒歩や自転車などでのアクセスも考慮した、**誰もが行きやすく、利用しやすい位置**とします。

### 2 防災上の安全性が高く、防災上の連携を考慮した位置

市庁舎は市全体の中心的な防災拠点として機能する必要があることから、**自然災害**（津波、洪水、土砂災害など）の**影響を最小限に抑える**ことができるとともに、**他の防災拠点**（防災センター、防災物資配送地など）との**連携がしやすい位置**とします。

### 3 市全体のまちづくりを考慮した位置

市庁舎は市の中心施設のひとつであることから、市の現在の状況を踏まえ、将来を見据えた、**市全体のまちづくりにも貢献**できるよう、市の主要施設や周辺商店街等との連携により、**市民の利便性やまちのにぎわいの創出が期待される位置**とします。

### 4 事業の経済性等を考慮した位置

市庁舎の整備は市の財政に与える影響が大きいことから、新庁舎の建設費だけでなく、既存建物の解体費や移転費用等も含めた**総事業費をできるだけ抑える**とともに、現庁舎が古く耐震補強もされていない状況から、**できるだけ早く整備を完了することが可能な位置**とします。